

# 校長室より

平成28年8月23日

## 赤十字救急法講習を受講しました

夏休み期間中の8月19日（金）～21日（日）の3日間、日本赤十字社山形支部指導員の片山先生、松崎先生よりご指導をいただき、赤十字救急法基礎講習、赤十字救急員養成講習が本校の復禮会館で開催されました。受講生したのは自ら希望した1年次生4名、2年次生11名、3年次生10名の25名です。このように自ら学びたいと希望することは、立派なことです。

開講当初、片山先生より荒砥高校は日本赤十字社に加盟して54年になることが説明され、本校創立68周年のなかで長きにわたり本校の教育活動にご支援を賜っていることに感謝しなければならぬと感じました。赤十字救急法基礎講習、赤十字救急員養成講習ともに講習を1時間も欠くことなく、実技検定・学科検定ともに合格すると、赤十字救急員の資格を取得することができます。19日の午前中は赤十字救急法基礎講習が行われ、実技・学科ともに検定が実施され、全員が合格して赤十字救急員養成講習に進むことができました。冷房設備がなく、2台の扇風機という暑い中、受講生は指導員の先生の説明に配布されたテキストにメモを書き入れるなど真剣に受講していました。

21日の午後には実技検定60分、学科検定40分が実施され、合否の発表は約1ヶ月後とのことでした。全員合格できることを祈っています。資格を取得した生徒には、具合の悪い人に遭遇した時、救急車が到着するまでの間、患者の方に適切な対応ができるようにして欲しいと思っています。

【受講風景 講義】



【受講風景 実技】

